

空 手 道 競 技

1. 期 日 令和8年11月15日(日) 開始時間 9:30

2. 会 場 琴海南部体育館

3. 競技種別及びエントリー

○成年の部

種 別	監 督	団体組手	個 人 組 手			個人形	合 計
			軽 量	中 量	重 量		
男 子	1	8	2	2	2	2	8
女 子			2				
備 考	選手兼務可	5人制 補欠2名	成年男子は団体選手より選考も可。				

○壮年の部

種別	監督	個人組手					個人形					合計
		40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳代		40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳代		
					75歳 未満	75歳 以上				75歳 未満	75歳 以上	
男子	1	2	2	2	2		2	2	2	2		16
女子		2名以内					2名以内					
備考	監督(1名)は選手兼務可											

4. 競技上の規定及び方法

(公財)全日本空手道連盟競技規定及び、本大会申し合わせ事項による。

5. 予選方法

各郡市の選抜選手

6. 参加資格

- (1) (一社)長崎県空手道連盟の所属団体会員(開催年度の県登録者)
- (2) 県内在住の成年男女
- (3) 選手・監督は有段者とする
- (4) 大学生のみの団体戦参加は認めない。(エントリー内訳、社会人3名・大学生2名)
- (5) 成年の部と壮年の部を兼ねることはできない。

7. 採点方法

(組手競技)

- イ. 団体戦5人制の勝点数の合計点
- ロ. 個人戦はトーナメント方式とする。
- ハ. 団体戦5人制は先鋒20歳代・次鋒30歳代・中堅40歳代・副将50歳代・大将60歳以上とし、上記の部で年齢区分に該当者がいない場合は、下の年齢区分に出場できる。

(形競技)

イ. 得点方式とする。但し、参加人数によってはフラッグ方式を併用する。

1回戦は第1指定形とする。それ以後は得意形とする。

8. 表 彰

1位 2位 3位

申し込み後の選手変更等については、当日の監督会議において全監督並びに、対戦選手監督の承諾を得、競技委員長が認めた場合のみ可能とする。

9. その他

服装

- (1) 道衣左胸に郡市名(10×20cm)、道衣背中にゼッケン(25×20cm、氏名記入)を縫い付けること。
- (2) 監督は、腕章を左腕に装着すること。
- (3) 安全具及び赤帯・青帯は、各自で準備すること。